



# 世界史B 資料 「旧約聖書」(創世記~ヨシュア記)

## 1.天地創造(創世記第1章)

「**初めに神が( )1を創造した。**」(a)  
 第1日--「神は( )2と仰せられた。すると光ができた。」(b) 昼と夜、朝と夕をつくる。  
 第2日--水を上下に分け、大空をつくり「天」とする。第3日--天の下に海と地をつくり、地にさまざまな草と果樹、木をはやす。第4日--天の大空に太陽と月、星をつくる。第5日--海の生き物とすべての鳥をつくる。第6日--地の生き物、家畜、地に這うすべての物をつくる。さらに、神は自分のかたち  
 に人(アダム)をつくり、すべての生物を治めさせようとした。  
 「( )3に似るように、われわれのかたちに人を造ろう。そして彼らに海の魚、空の鳥、家畜、地のすべてのもの、地をはうすべてもの

を支配させよう。」(c)  
 第7日--神は作業を終え、休む。(d) 地の東、( )4に園をつくり、人をそこに置く。(e)  
 2,エデンの園と楽園からの追放(第2・3章)  
 様々な果樹と、中央に生命の木、知恵の木=( )5を知る木(f)=がある。一つの川が四つの分流(一つは「ユーフラテ川」)となる。人に、知恵の木の実を食べることを禁じる。  
 さらに神は人の( )6の一つから一人の女(イブ)をつくる。(g) 二人は善悪を知る木の実を蛇にそそのかされて神の禁止を犯して食べる。(h)神は女に、「わたしはあなたの( )7の苦しみを大いに増す。」(i)人に、「土地はあなたのためにのろわれてしまった、あなたは一生、苦しんで食を得なければならない。---ついに、あなたは土にかえる。あなたはそこから取られたのだから、あなたはちりだから、( )8に帰らなければならない。」(j)と宣告し、二人をエデンの園から追放した。

3,カインとアベル(第4章)  
 アダムとイブはカインとアベルを産む。カインは土を耕す者=[ ]9民、アベルは羊を飼う者=[ ]10民となる。カインは神への供え物に神が顧みなかったので、憤りから弟アベルを殺し、神によって「地上の( )11とされる。(k) アダムとイブは第三子セツをうむ。

4,ノアの洪水(第6章)とバベルの塔(第11章)  
 セツの8代後、ノアの時、人の悪が地にはびこるのを神は見て、「人間を地上からぬぐい去ることにしよう」と言って地上に( )12をおこす。(l) 「こころにかなう人」であったノアには( )13を造らせ、家族とすべての生物の雌雄をのせて150日間の洪水を生き延びさせた。  
 東の地、バビロニア地方に平野を得て、そこに住むことにした人々はれんがによってバベル(バビロン)の塔を建て、天に届かせようとした。神は人々の( )14を分け、人々を各地に散らした。(m) ノアの子セム、ハム、ヤペテの氏族がそれぞれに分かれた。

5,アブラハムとイサクとイシュマエル(第12~22章)  
 ノアの長子セムの子孫アブラハムに神は大いなる地カナン=現在のパレスチナ=を約束し、国(カルデアのウル)を出て親族に別れをし、その地へ行くよう言い、アブラハムとその一行はカナンへいく。  
 彼には、サライ(サラ)という正妻がいたが、なかなか子が生まれず、サライは思い余ってハガルというエジプト出身の召使の女性を夫に勧める。やがて、アブラハムとハガルとの間にイシュマエルという息子-- [ ]15人の祖--が誕生する。(n)  
 神はアブラハムに「おまえは多くの国民の( )16となる」と契約を結ぶ。  
 「おまえの子孫を数多く生まれさせ、諸国民の父とする。このカナンの土地をすべて、おまえとおまえに続く子孫に、永遠の所有地として与え、彼らのために神となろう」(o)  
 皮肉なことに、カナンの地でサラは身ごもり、イサクという息子--[ ]17人の祖--が生まれる。(p)その子イサクを生け贄として捧げるよう神はアブラハムに言い、彼はそうしようとするが、神が「おまえが( )18を恐れる者であることがよく分かった」として神はアブラハムを祝福し、その子孫を増やすことを約束する。(q)

6,「エジプトでの寄留」 [イサク~ヤコブ(イスラエル=勝利者)~ヨセフ]  
 イサクの子はヤコブで、川岸で神と組打ちをして勝ったことから「イスラエル」(勝利者)の名を与えられる。孫の( )19は父に可愛がられたが、他の兄弟から憎まれて、エジプトに売られた。そこでエジプトの王(ファラオ)の夢から7年続く豊作とその後の( )20を予測し、王に取り立てられて、ヨセフはエジプトの首相となり、飢饉から国をまもる。(A)

父ヤコブとその子たちはヨセフに呼ばれてエジプトに逃れ、エジプトで生活する。ヤコブがエジプトで死ぬとき、12人の息子(ヨセフ、ユダなど)に預言を語る。これがユダヤの12部族の始まり。

7,「出エジプト記」(エジプトからの脱出)  
 ユダヤ人は数を増し繁栄して、エジプトで一大民族を形成するようになる。ヨセフが亡くなり長い年月が経つと、歴代のファラオは、ユダヤ人の存在を恐れるようになり、ユダヤ人から財産をとりあげて、奴隷にする。ファラオは「ユダヤ人の男の赤ん坊は、一人残らず( )21川に放り込め。」と命じる。(B)

川岸に捨てられた幼い( )22は王女の侍女に拾われて王女の子として育つ。(C)  
 やがて神が彼モーセに語りかけ、自分の使命を悟り、エジプトのユダヤ民族を引き連れて、神が与える約束の地( )23に向かうように言う。(D)  
 モーセ達は、紅海の海岸でエジプト軍に囲まれ、モーセは神の言葉により海に手をかざすと、その瞬間、強風が吹いて海が退き、海が( )24となり、対岸への一筋の道が生まれ、エジプトからシナイ半島へユダヤ人達は歩いて渡った。(E)

シナイ山でモーセは、守らなければならない掟、( )25を神から与えられる。

8,「モーセの十戒(じっかい)」  
 「わたしはあなたの神、( )26であって、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出したものである。」  
 「あなたはわたしのほかに、なにものをも( )27としてはならない。」(F)  
 「あなたは自分のために、( )28を造ってはならない。」(G)  
 「わたしは( )29であるから、わたしを憎むものには、父の罪を子に報いて、三、四代に及ぼし、---」(H)  
 「これは、あなたがたにとって聖なるものであるから、あなたがたはこの( )30を守らなければならない。これを汚すものは必ず殺されなければならない。この日に仕事をする者はだれでも、その民から断ち切られる。」(I)

9,「レビ記」(さまざまな戒律)  
 「また、イスラエルの家の者、または彼らの間の在留異国人のだれであっても、( )31を食べるならば、わたしはその者から、わたしの顔をそむけ、その者をその民のうちから断つ。」(J)  
 「また、もしあなたがたが、わたしに反抗して歩み、わたしに聞こうとしないなら、わたしはさらにあなたがたの罪によって、7倍も激しくあなたがたを打ちたたく。」(K)

10,「ヨシュア記」カナン侵入と征服(「聖絶」)  
 モーセの後継者( )32が、イスラエル民族を指導して、ヨルダン川を渡り、イエリコの戦いを経て、先住民を排除して約束の地カナンを征服し、占領した土地は12部族に公平に分配する。  
 その際、征服した土地のひとつとを神の命令によって老若男女を問わず「皆殺し」にした。  
 「民が角笛の音を聞いて、大声でときの声をあげるや、城壁がくずれ落ちた。そこで民はひとり残らず、まっすぐ町へ上って行き、その町(イエリコ)を攻め取った。彼らは町にあるものは、男も女も、若い者も年寄りも、また牛、羊、ろばも、すべて剣の刃で( )33した。」(L)  
 「イスラエルが、彼らを追って来たアイの住民をことごとく荒野の戦場で殺し、剣の刃で彼らをひとりも残さず倒した後、イスラエルの全員はアイに引き返し、その町を剣の刃で打った。その日、打ち倒された男や女は合わせて一万二千人で、アイの全ての人々であった。ヨシュアは、アイの住民をことごとく( )34するまで、投げ槍を差し伸べた手を引っ込めなかった。」(M)